NEXEM Electro Mechanical Devices for Next

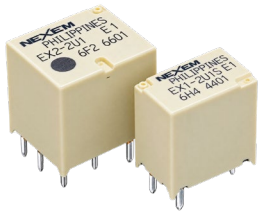
EM Devices Corporation

ラインアップ ／ 開発ロードマップ

量産対応済

◆ **EX2シリーズ** — ツインリレー。
銀使用量が大きく、省銀構造を先行して適用。

◆ **EX1シリーズ** — シングルリレー。



投入予定（早期量産可）

EM1 / HX1 ほか — 生産量・銀使用量の大きいものから順次対応。

対象品番を順次拡充中です。適用可否・供給時期の詳細は、営業窓口までお問い合わせください。

Ecologyリレー お問い合わせ先

営業・お客様対応窓口 ／ EMデバイス株式会社 営業本部
Tel: 03-6288-9418　e-mail: emd_sales@em-devices.com

本資料の仕様は改善のため予告なく変更される場合があります。
ご使用前に「Ecologyリレー カタログ」および個別仕様書をご確認ください。

選ばれる3つの理由

接点銀を約40%削減

当社の技術力で定格性能を一切落とさずに、接点銀を約40%削減。

性能は現行標準品と同一

定格負荷・開閉電流・寿命など全項目で規格値が同一。

ピン互換性を確保

端子配置・推奨PCBランドは現行標準品と共通。
設計変更なしで置き換え可能。

材料を替えたのではない

“減らせば落ちる”を構造で解く——それがNEXEMの技術力です

NEXEM Electro Mechanical Devices for Next

EM Devices Corporation

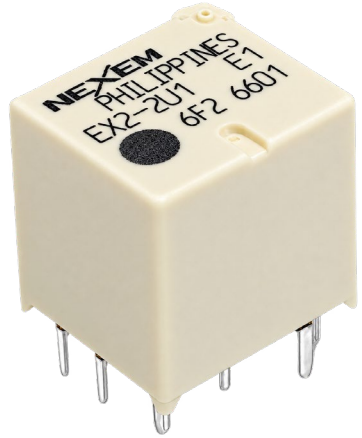
車載パワーリレー

Ecology Relay

エコロジーリレー

接点構造の工夫により、銀使用量を約40％削減

適用品番：EX2-2U1Sを起点に順次展開



© 2026 EM Devices Corporation. All rights reserved.

01

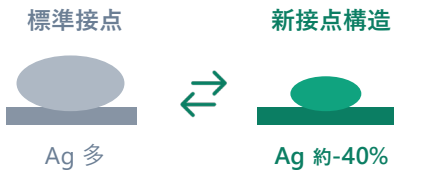
「省銀＝性能低下」を覆した、接点構造のブレークスルー

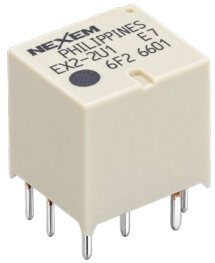
一般的な常識

接点の銀を減らすほど、耐溶着性・接触信頼性・耐久寿命は低下。「省銀」と「性能」は両立しにくいとされてきました。

NEXEM のブレークスルー

材料と構造の最適化により、定格性能を維持したまま接点銀使用量を約40％削減。
－これがNEXEMの技術力です。





02

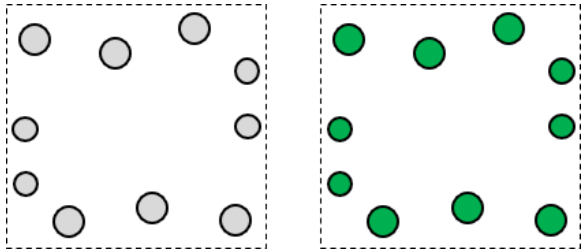
性能も互換性も、現行標準品のまま

全項目 規格値 同一

定格負荷	25A-14Vdc（モーター負荷）
最大開閉電流	60A ON / 30A OFF
電気的寿命	100,000 回（定格負荷）
使用温度範囲	－40 ～ 125 ℃
絶縁抵抗	100 MΩ min.（500Vdc）

ピン互換性を確保 — そのまま置換可能

端子配置・推奨PCBランドは現行標準品と共通。
基板設計・実装機の変更は不要です。



新規開発の接点構造

接点の形状・構造を新規に最適化。新たな処理技術を加えることで、必要な接触信頼性・通電性能を確保しながら、接点に使用する銀の量を低減。
材料置換による性能劣化に頼らず、構造そのもので銀使用量を削減しています。

03

環境価値と価格競争力を両立

ESG IMPACT

年間 約2.7トン の銀を削減

約40%

接点銀使用量の削減率。年間削減量は当社の生産数量から算出した概算値です。

価格変動への強さ

使用量そのものを構造的に削減するため、銀相場の変動が原価・価格へ及ぼす影響を抑制。
価格の安定性とサプライチェーン強靭性に寄与します。

資源効率の向上

銀の使用量そのものを削減。
資源消費とCO2排出量をともに低減します。

採用条件に応じてご提案いたします。

※*詳細は「Ecologyリレー　データシート」をご請求のうえ、ご参照ください。*